

1. 自分の長所に目を向けられない生徒に向けて

- ・ねらい 大事なものへのかかわりから、自分の長所に気付く。
- ・内容 好きなものや大切なものを紹介し、それらのものとのかかわりを振り返り、自分の長所に気付く。
- ・用意するもの 色鉛筆、クレヨン等、各自の好きなもの、大切なもの
ワークシート
- ・展開

	活動内容	指導上の留意点
P	・好きなもの、大切なものを探す。	・あらかじめ用意しておく。 ・持ってこられないものも考えられるので、写真でもよい。 ・自分の好きなものや、大事なものを非難されたりするといやな思いをすることを確認しておく。
D	・ <u>ワークシートに絵を描く。</u> ・自分のかかわり方を考え、ワークシートに記入する。	・各自が持ってきたものについて、尊重し、批判したりすることのないよう留意する。 ・選んだものに対し、自分がどのようにかかわりっているかを振り返らせ、記入する。
S	・発表する。 ・振り返る。	・ <u>6人グループを作り、その中で一人ずつ発表する。</u> 発表を聞いている生徒は、それぞれかかわりについての感想を述べる。 ・ <u>指導者が感想を述べる。</u> ・授業についての感想を書く。 (ワークシート例) ・指導者はワークシートから実態を把握する。(P)

備考 職業的発達に必要な能力、態度という視点から、自分の好きなもの大切なものを持つということは、意志決定能力育成につながるものである。また、好きなものや大切なものへのかかわりから、自分の長所を知ることができる。

アレンジ例 (下線部分)

- 時間、機器が可能であれば、デジカメを用いて写真を撮り、それをワークシートに貼ってもよい。
- 可能であれば、グループではなく全体でやる。
- できれば、一人ひとりワークシートに感想を記述してやる方がよい。